

# キャッチ通信



第50号

令和5年2月発行

## 新年度に向けた抱負とご挨拶

総合相談支援センターキャッチ 理事長 高尾一弘

梅花の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
2月中旬ともなると、寒い日もありますが、着実に春へと季節が移ろう時期です。  
梅の蕾がほころびはじめ、日々の暮らしにほんの少しではありますが春を発見でき、心わくわくしてくる季節でもあります。

社会では、いまだに新型コロナウイルス感染症が進化を続け、新たな変異を重ね、感染拡大になかなかブレーキがかかりません。また最近ではウクライナの問題やインフレによる物価上昇が私たちの生活を直撃しており、暮らしにくさを感じる毎日が続いています。

この数年間、真面目にねばり強く我慢を続けてきた生活に、心が折れそうになることもしばしばですが、サッカーワールドカップのように四年後、十年後に思いを馳せ、今年も耐える力に更に磨きをかけ、何とか我慢強く乗り越えたいと思います。

話題は変わりますが、私たちキャッチは、障害のある人もない人も、共に生きる街づくり、地域づくりを目指し、地域の理解と共感を広げていく活動を使命として16年前に「特定非営利活動法人 総合相談支援センターキャッチ」を設立致しました。

この間、佐賀県東部圏域（鳥栖市・みやき町・基山町・上峰町）の街づくりに向け、地域協議会の活動及び障害児者等の生活相談支援の専門機関として事業を継続、延べ21.1万件に及び暮らしの相談を受け、社会生活の充実に向けサポートしてきました。

その活動の一環として、この鳥栖・三養基地区では一昨年「相模原障害者殺傷事件（神奈川県立の知的障害者福祉施設「津久井やまゆり園」にて発生した事件）」を取り上げた講演会を開催し、地域（街）づくりの一つの目標を「重度障害者の方々が地域で生きていく上で必要な環境作り」と位置づけ、①共に生きる意識の醸成（思いやりと支え合いの精神等）、②人としての尊厳の追及（チャレンジ精神と意思決定支援）、③暮らしに必要な資源の充実（必要な資源の量と質の確保等）に向け、地域勉強会を開催しました。

あの大事件に巻き込まれて負傷し、その後施設を退所、現在は地域のアパートで多くの支援者に支えられながら生きる重度障害者の一人「尾野 一矢さん」、高齢化する親に頼らず、自分らしく地域で生きていく方法を探し続けられています。

令和5年度には、事件から6年半が経った「尾野 一矢さん」の暮らしぶりや様々な思いを、改めてご両親に語っていただき、市民の皆様と共に考えたいと思っています。

今年も佐賀県東部圏域では、障害児者等への差別解消やご理解を深めるとともに、地域での暮らし方、新しい生き方についても考察を行っていくつもりであります。

どうぞ大勢の方々のご参加をお待ちしておりますとともに、今年も皆様方のご協力を心からお願い申し上げます。



<こども部会 医療的ケア児支援連携強化ワーキンググループ>

11月24日、今年度第3回目の医療的ケア児ワーキンググループが開催されました。

今回は、久留米市で相談支援専門員をされているバンビーノの中原氏より医療的ケア児の支援についてたくさんの事例を発表していただきました。久留米市の、医療関係者、コーディネーター、相談支援専門員、各事業所、教育委員会、久留米市、友達など多数の支援者が本人や家族の生活を支えている様子がよく分かる事例でした。

特に印象的だったのは、医療的ケア児者主張コンクールで入賞された、久留米市のTさんの動画でした。Tさんは、久留米市内の小中学校へ通っていました。人工呼吸器を使用されているために言葉でのコミュニケーションは出来ませんでしたが、本人なりのコミュニケーションで周囲の友達とふれあいを楽しんでいました。クラスの友達は積極的に車椅子を押してくれたり、顔色や吸引のタイミングを看護師へ教えてくれました。遠足に一緒に行ける方法をみんなで知恵を出し合い考えてくれる場面もありました。本人だけでは難しいことも周囲の力を借りながら取り組むことができ、本人も家族も安心できる環境でした。しかし、中学校になるとその環境は一変します。「医療ケアがあるのでできるはずがない」という周囲の先入観から、学校行事のたびに、事故の責任についてはばかり話し合いが行われ、Tさんの意見を聞かれることはありませんでした。中学校のこのような対応に、本人や家族は深く傷つきました。もちろん、中学校は本人の安全を第一に考えられ、本人のことを想った関りをされていたと思います。しかし何を重要視するべきなのか、大変考えさせられる事例でした。

今回の会議には、日々、医療的ケア児の支援を行っている方や保育関係者が参加をされました。参加者から「医療的ケア児や重症心身障害児に対して先入観を持つのではなく、どのようにしたら出来るか



等、前向きな検討をする姿勢が支援者として必要」との感想をいただきました。

障害や病気があっても、人としての尊厳があることを理解し、日々の支援に活かしたいと思いました。



**3/25** フレスポ鳥栖で **音楽フェス** 開催

**公式インスタ** から **目が離せない**

アンカンパニーが丸裸?!

アンカンパニーの型破りな療育公開中! 愛と笑いの青春劇場子ども達の魅力を配信中!

小学生のリアルがここに

studiounco

**これが自分だ**

**思いっきり自分を表現しろ**

**結成**

ミュージシャンとしても活動しているSHO先生はみんなのあこがれ!!

**遂に始動!!**

はたステージに立て

音楽療法士も在籍するスタジオ・アンカンパニー。集団での音楽療法プログラムや個別でギターや電子ドラムなどの楽器の演奏ができるのも人気の秘密。実は先生達もミュージシャンで思いっきり自分を表現できるようなサポートをしてくれる。全員主役の音楽バンドとして活動開始したアンカンパニーにご期待。



# 性の多様性について考える



～知っていますか？「LGBTQ+」「SOG I」～

性の多様性は見た目では分からないことが多く、「身近にいない」「会ったことがない」と思っている方も多いと思いますが、実は気づいていないだけかもしれません。また、周りの無理解や偏見を恐れて家族や友人、知人にも伝えることが出来ず、身近な人がひとりで悩んでいるかもしれません。

日本における性的少数者の割合は10.0%とも言われています。また、LGBT・性的少数者(LGBTQ+)が誰にも公表していない率は78.8%というデータがあります。

一人ひとりの性のあり方は多様で、性には人の数だけバリエーションがあります。「性の多様性」への理解不足が原因で起こる差別、いじめ、当事者の自己否定といった問題を少しでも改善できればと考えます。さまざまな人たちが住みやすい社会をつくるために、私たちにできることはなんだろう？と考えたとき、正しい知識を身につけることは大切です。佐賀県では「性の多様性について考える ガイドブック」を発行しています。今回はこのガイドブックから「LGBTQ+」と「SOG I (ソジ)」について詳しく説明がありましたので資料を別途添付し皆さんと情報共有したいと考えます。とくに「SOG I (ソジ)」についてはまだ聞き馴染みのない言葉だと思いますので、ぜひご覧ください。なお、ガイドブックの全てのページをご覧になりたい方は、佐賀県県民環境部 人権・同和対策課発行の「性の多様性について考えるガイドブック」をご参照ください。

## ● 日本における性的少数者の割合

民間機関による各種調査がありますが、調査方法や性的少数者の定義にもばらつきがあるため、差異がみられます。

参考統計データ

■ 電通ダイバーシティ・ラボ「LGBTQ+ 調査2020」

LGBTQ+層 (性的少数者)は **8.9%**

LGBTQ+ 性的少数者の略称。「Q」には自分の性自認や性的指向が定まっていない/あえて決めない、「+」には性のあり方はとも多様であり、LGBTQ以外にも様々な性のあり方があることを意味しています。

【出典】電通ダイバーシティ・ラボ「LGBTQ+ 調査2020」

■ LGBT総合研究所「LGBT意識行動調査2019」

LGBT・性的少数者は **10.0%**

【出典】LGBT総合研究所「LGBT意識行動調査2019」

## ● LGBT・性的少数者のカミングアウト率

あなたは、ご自身の性的指向や性同一性(性自認)について、どなたかにカミングアウト(公表)したことがありますか？ (複数回答)



## 地域貢献



### 鳥栖を盛りあげる伝説の男たち

感性療育の放課後等テイクサービス

# studio UNco.

スタジオ・アンカンパニー

第202301号 日刊

住所 鳥栖市東町1丁目1030番地12

電話番号 0942-83-2608



施設長 松雪日出夫さん



## 仰天情報



アートや音楽などの表現の活動を通して感性に動きかける療育でお馴染みスタジオ・アンカンパニーだが実は中高生向けの就労訓練プログラムが大充実しているという。その裏では

かつて東京の第一線で障害のある方の就労支援に10年以上携わってきたという謎の施設長が活躍していた。

# 就労に特化していた

開所5周年

アート音楽表現活動の放デイ

独占スクープ

子ども達に朗報

パソコン・機器の解体は勿論、自動車整備士によるタイヤ交換・ドローン操縦や最近では近隣の喫茶店での調理・接客を学んでいるというから驚きだ。

長期休暇中は実際に1日職場体験をしたり、地域の祭りなどで店を出店したりなどしているそう。

今後の展開としては某有名スーパーでの職場体験も予定している。

新年度 新規利用者 大募集

音楽が好き、バンドがしたい、働くために自信をつけたい

## ～わたしの伝えたいこと～

事業所ろ-とで作業を始めて7年を迎えます。  
私の悩みは、会話の苦手なことです。そこで始め  
たのが、俳句です。俳句を始めて15年に達します。  
ろ-とでは、俳句の費用代を得るためと、作業員  
さんとの会話の取り取りで、会話の上達を目指しま  
した。経済的安定を図りつつ、俳句では、毎月10句  
ばかりの俳句をスツの俳誌に投稿いたしてあります。  
読んだり、書いたり、話したりすることにより、文字人との  
会話もスムーズに出来るようになってきて、また俳誌  
社から、文章の投稿の依頼があり、ク回ほど投稿  
したこともあります。

やはり、母国語の力を付けなければ、何ごとも  
成就できないというところが解りました。事業所で作業  
させていたとき、俳句のお陰で自然の観察力と語  
彙力を付けることが出来て、感謝いたしてあります。

ところで、ある新聞に、「人間は、人間の海の中で  
本当の人間になることが出来る」と。

これからも、母国語を大切にし、社会の為、人の為  
に貢献できる人間を目指して、努力、実践をして  
参りたいと思っております。そして社会の人達に感謝の  
精神で接し、いきたく思っている次第です。

最後に、事業所ろ-との皆様方にいろんな意味  
で感謝申し上げます。

### ～編集後記～

あと1ヶ月程で新しい年度が始まりますね。1年があつという間に過ぎていきます。充実した毎日をごし  
たいですね。私の今年の目標は「早寝早起」。昨年の目標も同じだったなあ（笑） 龍頭

鳥栖市・みやき町・基山町・上峰町にお住まいの障がい者本人、障害のある方を支えている家族及  
び支援者からの相談をお受けします。障がいの種別、手帳の有無は問いません。相談は無料です。

#### <相談窓口開設時間>

9：00～18：00（月曜日～金曜日）

9：00～17：00（土曜日）

上記の時間帯以外でもご相談をお受け致します。事前にご連絡ください。

特定非営利活動法人 総合相談支援センターキャッチ

住所：佐賀県鳥栖市宿町 1041-3

電話：0942-87-8956 FAX：0942-85-9003

Mail：so-sodan@tosumiyaki-sodan.or.jp



私たちの社会には男性と女性がいて、男性は男性らしく、女性は女性らしく振る舞うこと、異性を好きになり、結婚し、そして家庭を築くことが普通だと考えていませんか？

また、知らず知らずに、それがあたりまえのことだと周りの人に求めていませんか？

私たちは一人ひとりがちがって当たり前。一人ひとりの性のあり方は多様であり、性には人の数だけバリエーションがあります。

## ? 性の多様性って何？

「性」のあり方は誰もが持っているもので、主に4つの要素があります。



### 好きになる性

(性的指向)  
Sexual Orientation

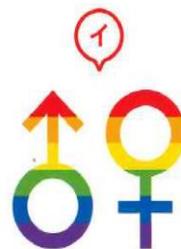
どういった対象を好きになるか。異性を好き、同性を好き、どちらの性も好き、好きという感情を抱かない人などさまざまです。



### こころの性

(性自認)  
Gender Identity

自分自身の性別をどう感じているのか。自分を男性と思うのか、女性と思うのか、今は決められない、決めたくないなどの思いは人それぞれです。



### からだの性別

性染色体や性器の形状などをもとにして判断される生物学的な性別。あるいは、この生物学的な性別にもとづいて出生時に割り当てられた性(戸籍上の性別)



### 表現する性

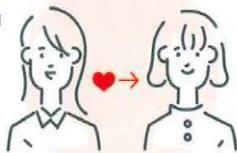
言葉づかいや服装、持ち物、しぐさなど、どのように自分自身を表現するか。例えば「こころの性(性自認)」が女性だとしても、「表現する性」が女性とは限りません。

#### POINT!

一人の人間の性のあり方は、4つの要素の掛け合わせによってかたちづくられており、一人ひとりが持つ個性と言えます。

一人ひとりの性の多様性を大切にしたいね!

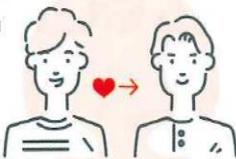
からだところは必ずしも同じではないんだね。



**L**esbian

レズビアン

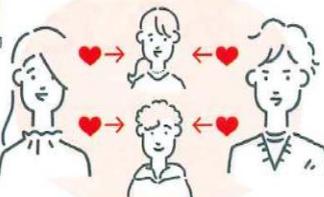
自分を女性と自認し、  
女性を好きになる人



**G**ay

ゲイ

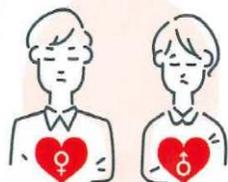
自分を男性と自認し、  
男性を好きになる人



**B**isexual

バイセクシュアル

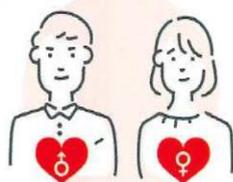
女性を好きになることもあれば、  
男性を好きになることもある人



**T**ransgender

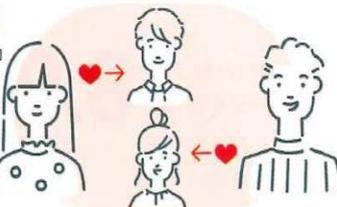
トランスジェンダー

「こころの性(性自認)」と「からだの性別」が一致せず、違和感がある人。戸籍上の性別(出生時に割り当てられた性別)とは異なる自分が思う性を生きたい・生きる人。



シスジェンダー

性別に違和感のない人



ヘテロセクシュアル

異性を好きになる人

その他にも

**エックスジェンダー**(出生時に割り当てられた性別と性自認が一致せず、性自認が男性にも女性にも属さないと思う人)、**アセクシュアル**(他人に恋愛感情を抱かない人、または性的欲求を抱かない人)、**クエスチョニング**(性的指向や性自認が明確でない人、固定的でない人、あえて決めたくない人)などもあります。

※本ガイドブックでは、性的少数者の総称として便宜的に「LGBTs」という言葉を使用します。

# 「SOGI」とは

性的指向(Sexual Orientation)と性自認(Gender Identity)の頭文字を表す言葉、すべての人に関わる性のあり方を捉える概念です。性のあり方は一人ひとり違っており、虹のようにグラデーションであると表現されます。

- 性的指向 男 ← 女
- 性自認 男 ← 女
- からだの性別 男 ← 女
- 表現する性 男 ← 女

お互いの考え方を  
尊重できる社会に  
したいね!